

ヴェーダ

V E D A (ヴェーダとは
サンスクリット語で
“癒し”を意味します。)

地域の皆さん向けの広報誌

基本理念

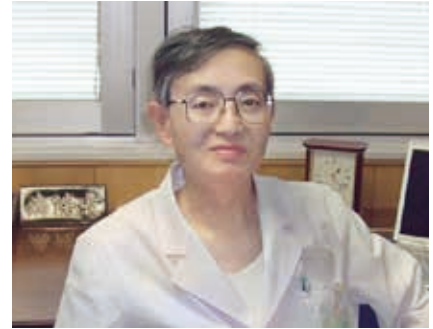
わたしたちは地域の中核病院として皆さんの健康を守るために、質の高い医療を提供し共に歩みます。

基本方針

- ・患者さんの人権と権利の尊重
- ・がん医療、救急医療、生活習慣病を中心とした医療の推進
- ・地域の医療機関、保健福祉施設との連携強化
- ・職員の働きやすい職場づくり

2014年度に寄せて

小松市民病院 院長 川浦 幸光



小松市民病院のこれからの目標について述べたいと思います。

年々増加しているがんによる死亡者を減らすには、早期発見と手術、抗がん剤治療、放射線治療、緩和ケアの一貫した集学的治療が必須です。最近のがん治療は内視鏡的手術と縮小手術が趨勢となり、QOLの向上に重点が置かれています。当院でも、早期がんに対して腹腔鏡や、胸腔鏡による手術が増加しております。早期がん以外では手術だけで、根治することが困難で、抗がん剤治療や放射線治療を駆使して、がん再発予防に努めねばなりません。旧救急外来を改装して、外来化学療法室にいたしました。抗がん剤治療がますます増加しています。一方、乳がん、肺がんや前立腺がんを中心に放射線治療が増加しています。

ところで、がんの告知時から患者さんや家族の精神的苦痛が発生します。従って、診断時から緩和ケアが必要となります。当院ではがん相談支援センターのスタッフが中心となって、早期から緩和ケアを実践しています。また、患者さんや家族が長期間仕事を休むと退職を迫られるなど就労に影響が出ます。そのような場合を想定して、社会保険労務士が対応に当たっていますので、がん相談支援センターに相談してください。

さて、2012年11月1日、当院の救急外来が南加賀救急医療センターとしてオープンしました。1年6ヶ月が経ちましたが、脳循環障害、心臓疾患、交通事故等重症患者さんの搬送件数が増加しています。一方、軽症、中等症の患者さんが当院に隣接する南加賀急病センターを受診するようになり、当院との棲み分けができています。

これからも生活習慣病、小児医療、合併症を持った妊婦の分娩、急性期精神医療にも中心的役割を果たして参ります。

当院が南加賀の中核として機能を発揮できるのも、診療所、訪問看護ステーション、介護福祉施設との連携の賜物であり、関係機関の方々に感謝しております。

ところで、「働きやすい職場環境を作る」ことが小松市民病院の基本方針の一つです。

このように、高度化する医療を支えているのは職員です。職員が日々の診療に打ち込んでいる姿にはただ、感謝あるのみです。これからも一層、職員が仕事に誇りと自信をもって、高度な医療やケアを提供できるように努力を惜しみません。

今後も市民の皆さんに安心と信頼の医療を提供すると同時に、職員にとっても温かい病院づくりを推進したいと思います。

がん患者就労支援事業内容のご案内

当院では昨年10月より毎週木曜日13時～17時に、がん患者を対象とした雇用や年金に関する社会保険労務士による無料の相談事業を行っております。これまでに延べ10名の方からの相談があり、患者さん本人だけではなくご家族からの相談もありました。社会保険労務士が相談者からお話を伺い、専門知識に基づいた助言を提供しています。どの相談者からも「利用して良かった」との感想をいただいています。

また、当院のソーシャルワーカーも患者さんから受けた様々な相談内容（例：雇用問題、年金、介護休暇制度、労災）について、社会保険労務士の先生方から助言をいただいております。どの助言も患者さんやその家族の生活状況を改善するために役立つ内容であり、社会保険労務士は当院の患者さんと職員にとって力強いサポーターになっていただいています。

社会保険労務士のご紹介



千歩 理恵
せんぶ・りえ

がん患者就労支援事業がスタートして4カ月になりますが、この間延べ10名の方の相談を受けました。今のところ、特に多いのは年金の請求関係です。障害年金の請求をした方については、医師、ソーシャルワーカー、年金事務所等の各方面の協力により請求から通常は6ヶ月かかるところが2カ月で支給決定に至りました。本人にはその結果をお伝えできなかったことは残念でしたが、ご遺族の方にさかのぼって支給され、これまでの大変だった闘病や介護へのねぎらいになるうかと思えます。

また、通院治療の方の休職や職場復帰についての相談では、会社の対応、本人の考え、同僚の様子などをお聞きし、休職期間の延長に関する会社との話し合いの仕方や退職した場合の失業手当のもらい方などをお伝えしました。相談することで患者さんの不安を軽減し、前向きな気持ちを持つことができたように感じます。今後も患者さんやご家族にお力添えできるよう活動したいと思います。

社会保険労務士のご紹介



吉田 優
よしだ・ゆう

この「がん患者就労支援相談」がスタートして2月で5ヶ月目を迎えます。関係者の皆様のご協力により、様々な相談に対応させていただくことができました。

私が本事業に参加して気付いたことは、患者さんたちの目の前にある壁は「治療」だけではないということ。当たり前ですが、病院から帰るとそれぞれの生活があり、家族があり、人生があります。がん患者の方々の約1/3が働く世代だという調査結果も出ており、「就労」についても大きな壁となっているのが現状です。「患者さんと、法律」「患者さんと、制度」「患者さんと、給付」など、社会保険労務士としての私たちの役割は「つなぐ」ことなのかなと日々感じています。

始動したばかりのこの事業ですが、実際にはまだまだPRが充分ではなく、県民の皆様にもうまく届いていないような気がします。今後、さらによりよい活動にしていくためにも、関係各所の皆様のご協力が不可欠です。この事業が、病院の中ではなかなか見えない「がん患者さんの生活」を少しでも知っていただけるきっかけとなれば幸いです。



がん患者就労支援相談

- 毎週木曜日
13:00～17:00(事前予約制)
- 社会保険労務士が無料で相談に乗ります。
- 予約受付:小松市民病院
がん相談支援センター
TEL:0761-22-7111(代)

本事業は国が策定したがん対策推進基本計画に基づき国庫補助により実施しています。

ボランティアの皆さん いつも有難うございます!

病院の幾何学的な構造の中に季節を感じたり、
ほっとする場所や雰囲気を作っていただいております。
今後ともよろしく願いいたします。



小松市立高校合唱部 ICHICON



小松市立高校合唱部ICHICONの皆さんには昨年8月と12月に外来ホールで歌声を披露していただきました。澄みきった歌声が響きわたり、気分がすっきりしました。



緩和ケア病棟ボランティア おひさま

緩和ケア病棟のボランティアの訪問や絵手紙教室(鈴道の会)の作品展示、患者さんとお話したり、緩和ケア病棟の喫茶に関わってくださっている「おひさま」のみなさん、ありがとうございます。



ボランティア訪問・絵手紙教室 鈴道の会



小松鋼機株式会社 鋼会

毎年6月に小松鋼機株式会社(鋼会)の方々による車いす、点滴棒、施設等の清掃活動をしてくださっています。大変助かっています。



のぶき会

のぶき会は今年1月6日で631回をむかえました。季節感を漂わせ、力強い作品があり、その素晴らしさに足を止めて見ている方が多かったようにおもいます。



池坊小松支部 池坊全国学校華道会加盟校 華道部生徒



池坊小松支部、池坊全国学校華道会加盟校華道部生徒さんによる生け花ボランティア活動で、年2回の若い感性での生け花の展示もあります。



ふれあい文庫の会

ふれあい文庫の会は、病院の図書室の運営や病院正面玄関や中庭のプランターの花の植え替えをしてくれています。少しでも来院される方々の癒しになればと植えて下さっています。今年も秋に植えたパンジーが、春になったらきれいな花を咲かせようと、寒さにこらえて頑張っている姿を目にします。



心臓病教室のご案内

この度、心臓病に対する正しい知識と食事療法や運動療法の理解を深めるために、下記の通り心臓病教室を開催します。

家庭で食事を作られている方もご出席いただければ、一層効果が上がると思いますので一緒にご参加ください。

日時 **平成26年3月12日(水) 午後2時～午後4時**

会場 **小松市民病院 南館4階研修室**

内容 「慢性心不全について」

- | | |
|-------------------|-----------|
| (1) 開会挨拶 | 上田副院長 |
| (2) 心臓病…慢性心不全について | 金田循環器内科医長 |
| (3) 心臓病の検査について | 検査技師 |
| (4) 心臓病の薬について | 薬剤師 |
| (5) 軽運動について | 理学療法士 |
| (6) 心臓病の生活について | 看護師 |
| (7) 心臓病の食事について | 管理栄養士 |
| (8) 情報交換・質疑応答 | |



申し込み

出席を希望される方は、3月5日(水)までに、申込書を内科外来までお願いいたします。(持参するもの) 筆記用具

お問い合わせ

小松市民病院
☎ 0761-22-7111(代)
内科外来 (内線3140)

がん患者・家族のつどい(和会)^{なごむかい}

日時 **2月28日(金) 午後1時00分～午後3時00分**

場所 **小松市民病院 南館4階研修室**

ミニ講座を開催します。

今回は「脳転移について」講師 新多 寿 (脳外科医) のお話です。

参加にあたってはがん相談支援センターまで申し込みください。

腎臓病教室のご案内

日時 **平成26年3月13日(木)・14日(金)**

会場 **小松市民病院 南館4階研修室・カンファレンスルーム**

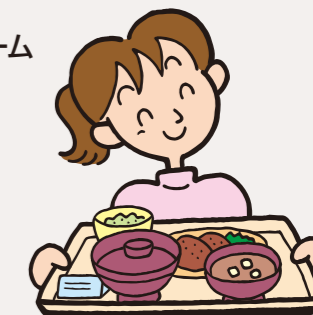
対象 **腎臓病一般** (タンパク尿が気になる人、慢性腎臓病、透析導入前の人など)

13日 18:00～20:00 南館4階研修室

- ・腎臓病とはどんな病気 医師
- ・どんな検査があるの 検査技師
- ・内服薬の注意点 薬剤師

14日 18:00～20:00 南館4階研修室・カンファレンスルーム

- ・腎臓食試食会 } 管理栄養士
- ・食事療法について }
- ・自己管理と日常生活について } 看護師
- ・慢性腎不全のための治療法 }
- ・福祉・医療制度について ソーシャルワーカー
- ・腎臓なんでもサイト バクスター



ご家族の方も同席、腎臓食の試食ができます。試食会費は、一人600円当日で持参ください。

試食会の申し込み

参加希望者は、食材調達の関係上、3月7日(金)までに、申込書にて内科外来又は地域医療連携室へお申し込みください。

お問い合わせ

小松市民病院
☎ 0761-22-7111(代)
内科外来または地域医療連携室

第2回 すまーとの会

日時 **平成26年3月28日(火) 午後2時00分～午後4時00分**

場所 **小松市民病院 南館4階 研修室2**

内容 ストーマ(人工肛門)をお持ちの方で日常生活の中でお困りの事を話してみませんか。すまーとの会の方々のお話や看護師、業者のアドバイスが聞けます。参加にあたっては、がん相談支援センターまでお申し込みください。



topics
トピックス

KYT研修会（危険予知訓練）を実施しました

患者さんのある入院生活の場面の写真（想定したもの）を見て、どんな危険が潜んでいるか、その危険を回避するための対策についてグループワークをしました。医師、看護師、検査技師、理学療法士などの職種からの参加がありました。多職種が参加してグループワークをしたことはそれぞれの専門性による見方でいろいろな意見がでて、参加者個々が何らかの気づきがあったのではないのでしょうか。



医療機関向け研修会のご案内

第4回南加賀糖尿病アカデミー 「経口糖尿下降剤の使い方2014」

講師：八木 邦公 先生

（金沢大学附属病院内分泌内科医師）

日時：2月19日(水) 19:15～20:30

場所：小松市民病院 南館研修室

第12回 緩和医療懇話会

「がん患者のこころの痛みとそのケアについて」

講師：内富 庸介 先生

（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学教室教授）

日時：3月7日(金) 19:00～20:30

場所：小松市民病院 南館研修室

MRI検査について ご協力をお願い

MRI装置の更新工事のため平成26年1月31日～3月30日までの間当院では検査ができませんのでご了承ください。



編・集・後・記

平成26年の新年を迎え、もはや大寒が過ぎ節分・立春がきました。今年は雪が少ないようですがまだまだ油断できませんね。インフルエンザやノロウイルスの感染対策もまだまだ必要です。

体調の悪い時は無理せず休養を取るようにしましょう。



国民健康保険 小松市民病院

〒923-8560 石川県小松市向本折町ホ60

TEL(0761)22-7111(代) FAX(0761)21-7155

URL <http://www.hosp.komatsu.ishikawa.jp/>

E-mail cbsomu@city.komatsu.ishikawa.jp